

発汗異常外来

2021年
4月開設

このたび皮膚科にて、香川県では数少ない発汗異常外来を開設しました。原発性掌蹠、腋窩多汗症については発汗量を計測した上で、その重症度に応じた治療をおこないます。治療内容については、塩化アルミニウム外用、イオントフォレーシス、BOTOX(腋窩多汗症、手掌中多汗症)など、診療しながら選択していきます。



横関 博雄 yokozeaki hiroo

- 専門領域 / 免疫アレルギー / 膠原病 / 発汗異常症
- 研究領域 / 皮膚免疫学 / 免疫腫瘍学 / 遺伝子療法 / iPS細胞 / 再生医学
- 資格・学会 / 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 / 日本アレルギー学会認定アレルギー専門医
前東京医科歯科大学医学部附属病院皮膚科主任教授

■ 対象患者さんをご紹介ください。

皮膚アレルギー

多汗症

無汗症

多 汗症の分類には、特発性である一次性的多汗症と、原因となる基礎疾患がある二次性的多汗症にわかれます。

特 発性多汗症の発症部位は、手掌(てのひら)、足底、腋窩(わきの下)、顔面などです。診断基準としては、

- 発症年齢が25歳以下であること
- 両側対称性であること
- 睡眠中は発汗が止まっていること
- 家族歴があること
- 週1回以上の多汗

のエピソードがあること ● 日常生活に支障をきたす程の汗であること

以上から該当が2項目以上で診断されます (2004年JAADより)

二 次性多汗症の原因としては薬剤性、感染症、甲状腺機能亢進、脳梗塞、中枢・末梢神経障害などがあります。

そ の他、無汗症の診療も行っております。

診療受付時間 / 毎週 月曜日 午前(8時～11時) ※詳しくはお問い合わせください



高松市立みんなの病院 TEL. 087-813-7171 (代表)

地域医療・患者支援センター (内線1024)

FAXによる診療予約が可能です

